

百人一首 穴埋めクイズ

1

お名前

日付

年

月

日

次の一節を埋めて百人一首を完成させてください。

例題： 秋の田のかりほの庵の苫をあらみ
() 露にぬれつつ

⇒

A. わが衣手は

1. 春過ぎて夏来にけらし白妙の
衣干すてふ ()

⇒

A.

2. これやこの行くも帰るも別れては
知るも知らぬも ()

⇒

A.

3. 筑波嶺の峰より落つるみなのか
恋ぞ積もりて ()

⇒

A.

4. 月見ればちぢにものこそ悲しけれ
() 秋にはあらねど

⇒

A.

5. 寂しさに宿を立ち出でてながむれば
いづくも同じ ()

⇒

A.

6. 心にもあらで憂き夜に長らへば
恋しかるべき ()

⇒

A.

7. 難波湍短き蘆のふしの間も
逢はでこの世を ()

⇒

A.

8. 立ち別れいなばの山の峰に生ふる
まつとし聞かば ()

⇒

A.

9. 百敷や古き軒端のしのぶにも
()

⇒

A.

10. ひさかたの光のどけき春の日に
()

⇒

A.



他のプリントを見る

レク、脳トレ動画が使い放題

レクシル